



詳しい情報はAnker Japan公式サイトをご覧ください

www.ankerjapan.com



RoboVac L35 Hybrid+ 取扱説明書

T2182 51005003604 V01

目次

02 安全にご使用いただくために

06 RoboVac L35 Hybrid+について

パッケージ内容

各部分の名称

LED表示

マップのナビゲーションと管理

12 使用方法

使用時の注意

お使いになる前に

自動ゴミ収集ステーションを使用する

Eufy Cleanアプリを使って本製品を操作する

掃除の開始 / 停止

掃除モードの選択

吸引力レベルの選択

BoostIQ™機能の選択

モッピングモードを使用する

Amazon AlexaまたはGoogleアシスタントを使って本製品を操作する

チャイルドロックを有効 / 無効にする

26 本体の清掃とメンテナンス

ダスト容器、水タンク、フィルターの清掃

回転ブラシの清掃方法

サイドブラシの清掃方法

サイドブラシの交換方法

センサーと充電端子の清掃方法

回転ホイールの清掃方法

モッピングクロスの清掃方法

ダストバッグの交換

37 トラブルシューティング

音声ガイダンス

43 製品の仕様

44 カスタマーサポート

この度は、RoboVac L35 Hybrid+をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に、必ず本説明書内のすべての項目に目を通してください。また、本説明書は必要に応じてお読みいただけるよう大切に保管しておいてください。

安全にご利用いただくために

怪我や物的損害のリスクを防ぐために、本製品の設定・使用・メンテナンスを行う際は以下の説明をよくお読みください。

警告表示について



これは警告を表す記号です。利用者が死亡もしくは重傷を負う、または物的損害が生じる危険性がある場合に表示されます。

- 8歳以下のお子様、精神的または身体的な障がいをお持ちの方、知識や経験に乏しい方が本製品をお使いになる場合は、本製品の使用を指導・説明できる方の監視のもとでご使用ください。ご使用の際は、起こりうる危険を十分に理解したうえで、安全な方法でお使いください。
- お子様が本製品で遊ぶことがないように必ず監視をしてください。
- 大人が十分に注意を払える環境でない場合、お子様に本製品を使用させないでください。
- 本製品は、同梱の自動ゴミ収集ステーションでのみ使用できます。
- 本製品を清掃またはメンテナンスする前に、プラグをコンセントから抜いておく必要があります。
- バッテリーを取り外す前に、本製品を電源から抜いてください。
- 本製品を廃棄する前に、必ずバッテリーを取り外してください。取り外したバッテリーは、以下の手順に従って廃棄してください。
 - バッテリーを取り外すには、本体裏面のねじを外してバッテリーカバーを開きます。
 - バッテリーとコネクタを外し、バッテリーを取り出します。
 - 使用済みのバッテリーは端子部分にセロハンテープなどを貼り、電極を絶縁してください。

- 密封したビニール袋に入れ、お住まいの自治体のルールに従って廃棄してください。
- バッテリーの発熱・発火を防ぐため、衝撃を与えないでください。また、分解したりドライバーで刺したりしないでください。
- 本製品は屋内でのみ使用できます。
- 本製品はおもちゃではありません。本製品の上には絶対に乗らないでください。本製品の使用中は、お子様やペットに十分注意を払ってください。
- 直射日光が当たる場所や高温の場所での保管および使用はお控えください。
- 燃えていたり、煙が発生したりしているものに対して、本製品を使用しないでください。
- 漂白剤や塗料、その他化学製品や液体物などを取り除くために本製品を使用しないでください。
- 本製品を使用する前に、衣類やちらかった紙類を片付けてください。カーテン、電源コード、その他壊れやすいものは片付けてください。電源コードや小さなおもちゃなどは本製品に巻き込まれる可能性があるため、事前に片付けておいてください。本製品が電源コードを引きずると、テーブルや棚の上から物が落下するおそれがあります。
- 落下の恐れがあるエリアに本製品が進入しないよう、障害物を設置してください。
- 本製品の上には物を置かないでください。
- 本製品が稼働している場所を歩く際は、十分注意してください。
- 電源コンセントが床に露出している部屋で、本製品を使用しないでください。
- ワックスがけしたばかりの床や、凹凸の激しい床の上では、本製品を使用しないでください。床や本製品自体が損傷するおそれがあります。硬い床面または毛足の短いカーペットでのみ使用し、装飾のついたラグマットや糸がほつれているカーペットでは使用しないでください。

- 本製品は床の表面を傷つけずに掃除できるよう設計されていますが、初めてお使いになる際は、床に傷がつかないかどうかを目立たない場所で試運転にて確認することを推奨します。
- 本取扱説明書で推奨または説明されている付属品のみを使用してください。また、付属の電源コードは本製品のみにご使用ください。
- 本製品やプラグを濡れた手で取り扱わないでください。
- ご使用前に、ダストバッグやフィルターが正しく取り付けられていることを確認してください。
- 破損または改造したバッテリーパックまたはデバイスは使用しないでください。破損または改造されたバッテリーは予期しない動作をし、火災、爆発、または怪我を招く恐れがあります。
- 本製品を火気や過度の熱にさらさないでください。火気や130°Cを超える温度にさらされると、爆発を引き起こす恐れがあります。
- 本製品およびバッテリーパックを改造しないでください。また、本製品を自分で修理しないでください。お客様ご自身で修理できる部品はありません。
- 充電に関するすべての説明を読み、指定された温度範囲 (0~40°C) を超えて本製品を充電しないでください。不適切な方法または指定された温度範囲外で充電すると、バッテリーが損傷し、発火のリスクが増大します。
- 本製品のレーザーセンサーは、IEC 60825-1:2014のクラスIIレーザー製品の規格を満たしており、有害なレーザー光線を発しません。

注意事項



製品およびパッケージに記載されている本記号について：

本製品はリチウムイオン電池を使用しています。不要になった電池は貴重な資源のため、リサイクルにご協力ください。回収方法についてはカスタマーサポートまでお問合せください。

商標に関する注意事項

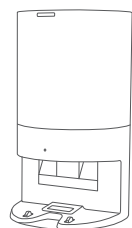
- Amazon、Echo、Alexa、および関連するすべてのロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。
- Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国の Apple Inc. の登録商標です。App Store は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。
- Google Play、Google Play ロゴ、Google アシスタント、Google Home は、Google LLC の商標です。

RoboVac L35 Hybrid+について

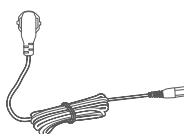
パッケージ内容



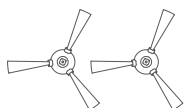
RoboVac L35 Hybrid+



自動ゴミ収集ステーション



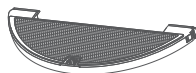
電源コード



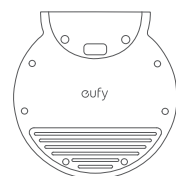
サイドブラシ (×2)



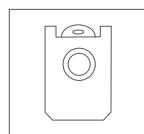
清掃ツール



モップモジュール



防水パッド



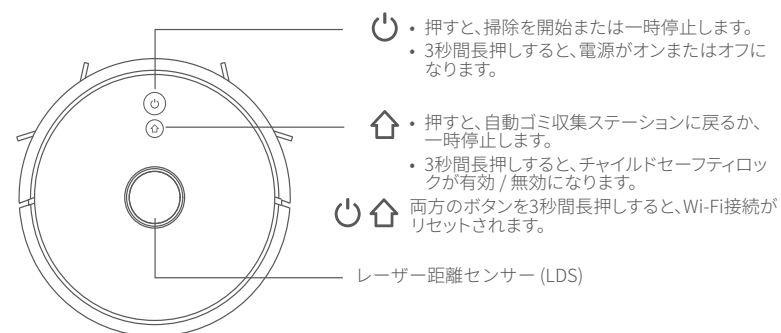
ダストバッグ



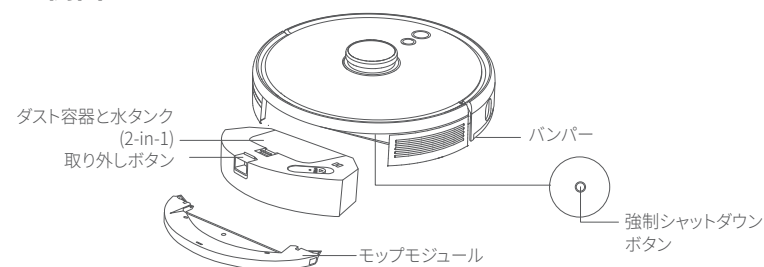
取扱説明書
その他のドキュメント

各部分の名称

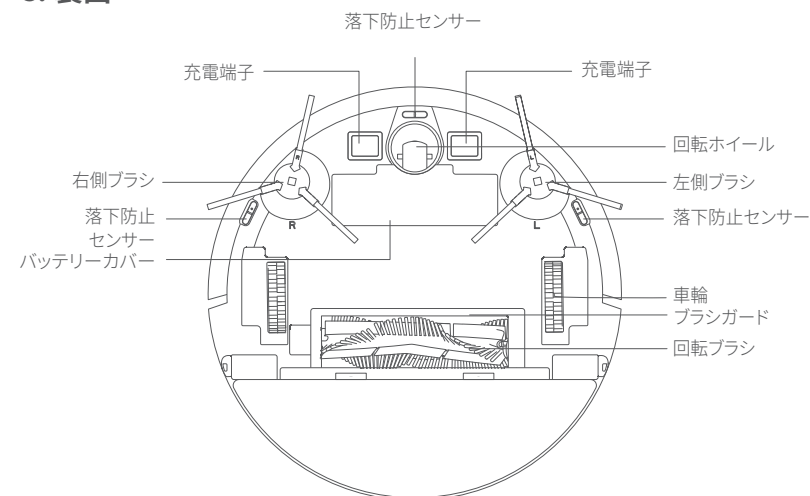
A. 上面



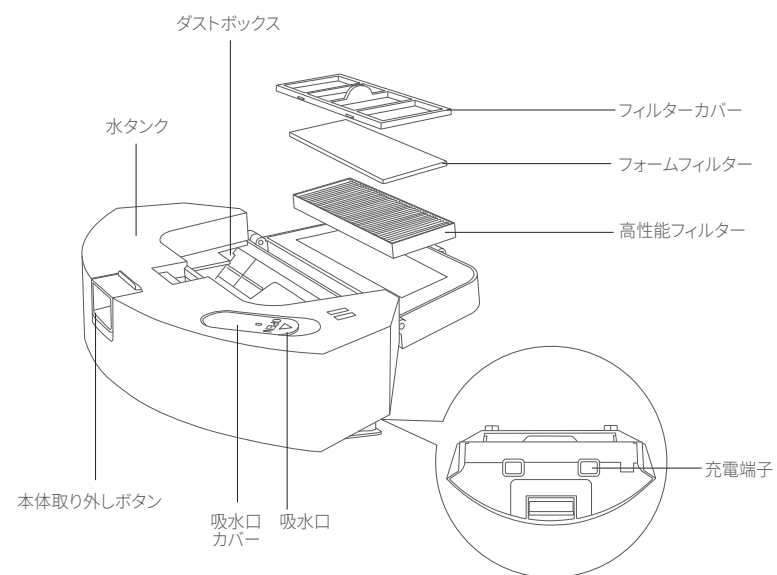
B. 側面



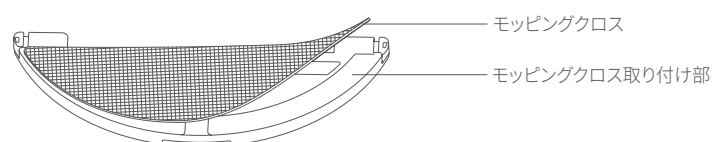
C. 裏面



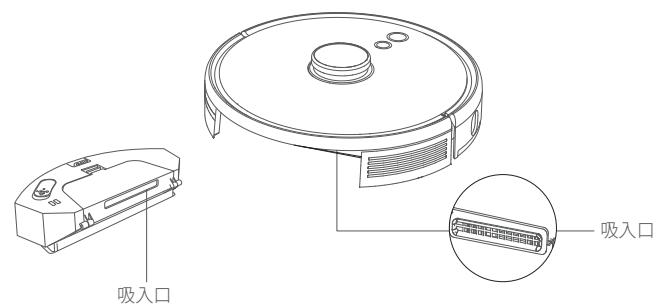
D. ダスト容器と水タンク (2-in-1)



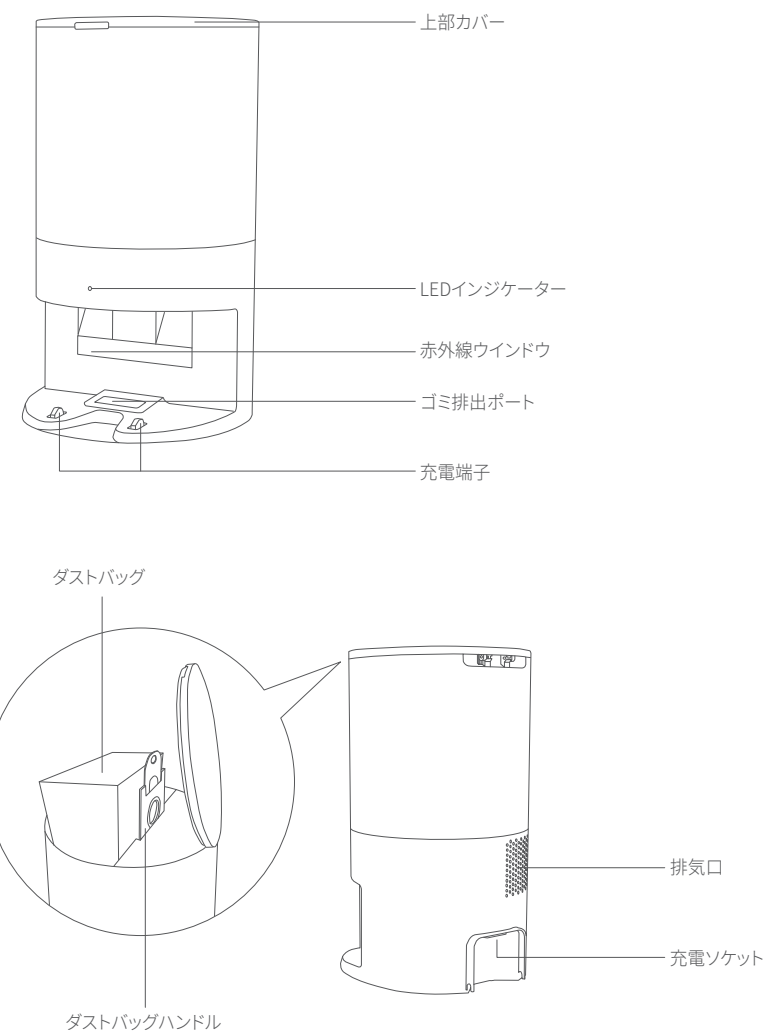
E. モップモジュール



F. 吸入口



G. 自動ゴミ収集ステーション



LED表示

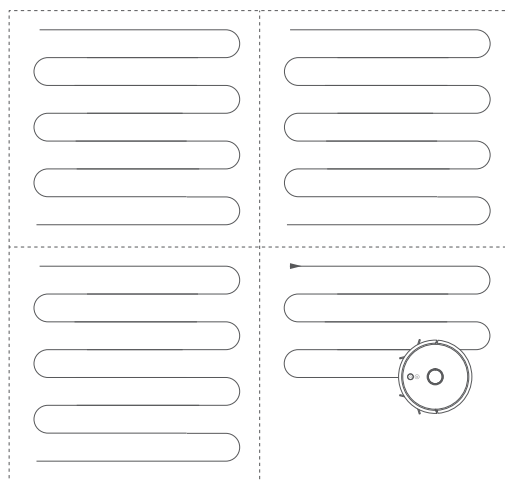
本製品の状態はLEDインジケータで確認できます。

⬆と⬆	状態
青色に点滅	充電中
青色に点灯	スタンバイ / 掃除中 / 満充電
赤色で点灯	バッテリー残量が少ないため、自動ゴミ収集ステーションに戻る
オフ	- 電源オフ - 節電のため、本製品が自動ゴミ収集ステーションにいない状態で10分間使用されずにいると、LEDインジケータは自動的に消灯します。
青色に点滅	Wi-Fi接続を待機中
赤色の点滅と音声アラーム	本製品にエラーが発生 本説明書の「トラブルシューティング」の「音声ガイド」を参照してください。

マップのナビゲーションと管理

ナビゲーション

自動モードで掃除を開始すると、本製品は自動ゴミ収集ステーションを離れ、自動で家をスキャンしマップを作成します。また、自ら掃除経路を決定し、マップを部屋ごとに分割します。掃除ルートは壁に沿って決定され、並行経路を辿りながら各エリアを順番に掃除します。



リアルタイムマッピング

リアルタイムマッピングにより、本製品は簡単に自宅の環境を学習し、最も効率的な掃除経路を作成します。マップは掃除完了後に作成されます。マップは毎回の掃除中にリアルタイムで更新され、本製品が環境に合った掃除経路をたどれるようになります。

正しいマップを作成するには：

- 1.本製品が全ての部屋をマッピングできるように、各部屋のドアを開けてください。
- 2.本製品の邪魔になる可能性のある物や、本製品に巻き込まれる可能性のある物はすべて片付けてください。

位置の修正と再マッピング

本体や自動ゴミ収集ステーションの位置が移動されたり、周囲の環境が大きく変化したりした場合に、本製品は位置の修正を試み、周囲の環境に合わせてマップを再作成することがあります。

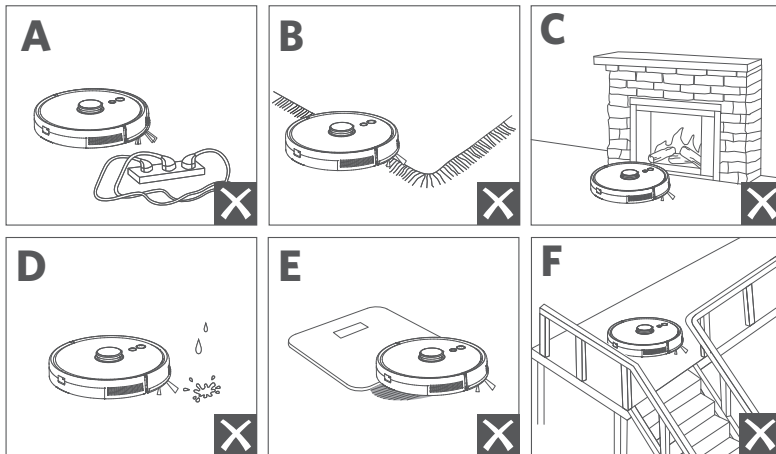
- 位置情報の修正が正常に完了すると、本製品は掃除を再開します。
- 位置情報の修正に失敗した場合、本製品は新規の状態での掃除を再開し、マップの再作成を行いながら環境に合った掃除経路を辿ります。



- 初めてお使いになる際は、本製品が自動ゴミ収集ステーションから掃除を開始するようにしてください。
- 掃除中は、本製品を頻繁に移動しないでください。移動した場合は、本製品を元の場所に戻してください。

使用方法

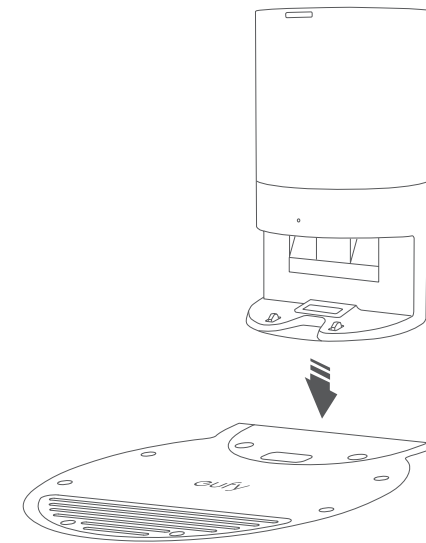
使用時の注意



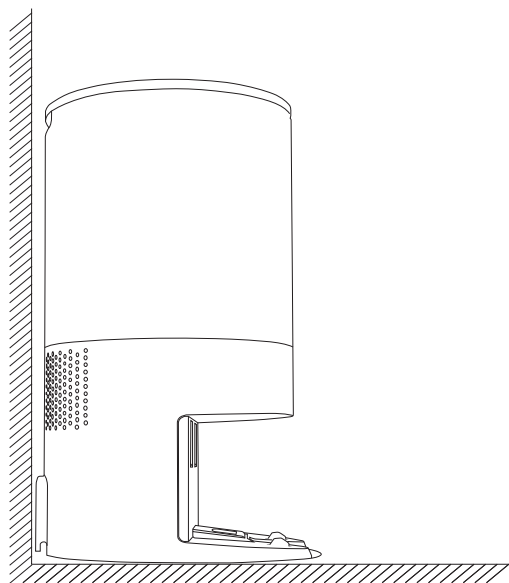
- a** 電源コードや小さなおもちゃなどは本製品に巻き込まれる可能性があるため、事前に片付けておいてください。
- b** 縁に装飾の付いたラグマットなどは、本製品に絡まる可能性があるため、装飾の部分をラグマットの下に折り込んでください。色が非常に濃く、パイル地を含む毛足の長いカーペットや厚さ26 mm以上の敷物の上では、本製品が誤動作する可能性があるため、使用しないでください。
- c** Eufy Cleanアプリで設定した「進入禁止」エリアは、場合によっては効果がない場合があります。暖房機器の前や、進入すると本製品に損傷を与える可能性がある特定のエリア（通気口など）の前に、物理的障壁を設置することを強くお勧めします。
- d** 濡れた場所で本製品を使用しないでください。
- e** 本製品は20 mm未満の高さの物体を乗り越えることができますが、障害物はできる限り取り除いてください。
- f** 本製品には落下および転倒防止機能が搭載されています。ただし、センサーライトが床の表面に反射する場合や、床の色が濃い場合、また床自体が汚れている場合はうまく動作しないことがあります。本製品が落下する恐れがある場所では、必要に応じて障害物などを設置するなどし、落下を防ぐようにしてください。

お使いになる前に

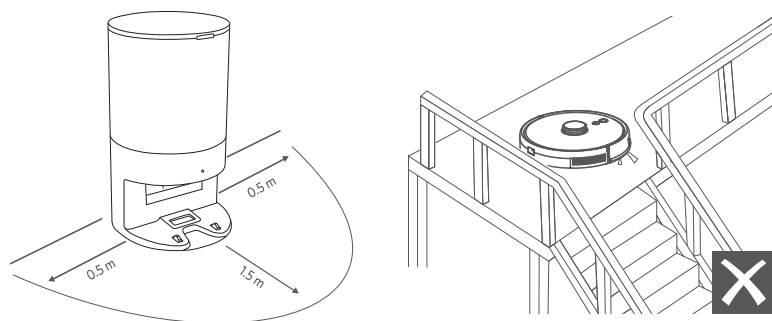
- 1** ご使用前にバンパーの横にある緩衝材を取り除きます。
- 2** 水拭きを開始する前に、自動ゴミ収集ステーションの下に防水パッドを取り付け、床を保護します。モッピングモードを使用しない場合は、このステップをスキップできます。



- 3 平らな床の上に、壁に沿うように自動ゴミ収集ステーションを設置します。



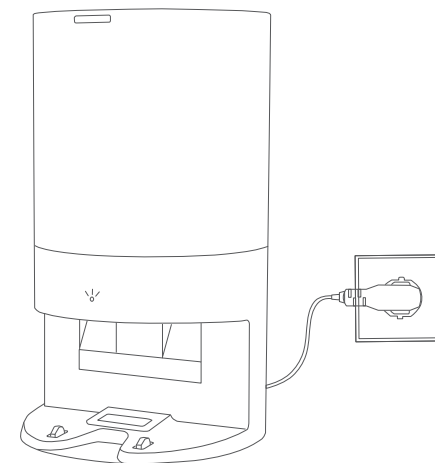
- 4 自動ゴミ収集ステーションの左右0.5 m、前方1.5 mの範囲内にある障害物を取り除いてください。自動ゴミ収集ステーションの周囲の障害物を取り除くことができない場合、本製品が自動ゴミ収集ステーションに戻る事ができるか確認してください。



階段の踊り場など、周辺に十分なスペースを確保できない場所には充電ステーションを設置しないでください。本体が落下する恐れがあり、破損やけがの原因となります。

- 5 電源コードの丸型コネクタを自動ゴミ収集ステーションの電源ポートに接続し、反対側をコンセントに接続します。

- ➡ 自動ゴミ収集ステーションを電源に接続すると、自動ゴミ収集ステーションのLEDインジケーターが青色に点灯します。



- 自動ゴミ収集ステーションは、本製品がアクセスしやすい場所に設置してください。また、自動ゴミ収集ステーションはカーペットやラグの上ではなく、固い床で、壁沿いに置くことをお勧めします。
- 自動ゴミ収集ステーションは必ず電源に接続しておいてください。接続していない場合、本製品は自動で自動ゴミ収集ステーションに戻る事ができません。

自動ゴミ収集ステーションを使用する

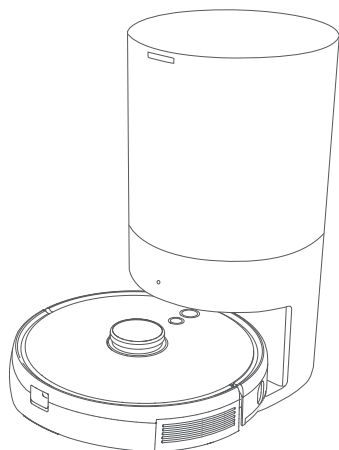


- ・掃除が完了した場合またはバッテリー残量が少なくなった場合、本製品は自動で自動ゴミ収集ステーションに戻ります。
- ・電源アダプタがコンセントに接続されていることを確認してください。
- ・自動ゴミ収集ステーションを使用する前に、モップモジュールが取り外されていることを確認してください。

本製品と自動ゴミ収集ステーションの充電端子が合うように接続してください。

➡ 本製品は自動的に充電を開始します。

➡ 掃除を終えて自動ゴミ収集ステーションに戻ると、本製品はダスト容器に溜まったごみを自動で自動ゴミ収集ステーションに吸い上げます (デフォルト)。ダスト容器を空にする頻度は、Eufy Cleanアプリで変更できます。



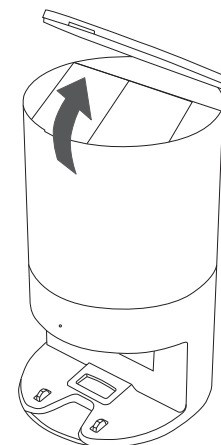
LEDインジケーター	自動ゴミ収集ステーションの状態
青色に点灯	スタンバイ
青色に点灯 (明るさ50%)	スリープモード (10分以上使用されていない場合に自動で切り替わります)
青色に点滅	正常に動作中
赤色に点滅	異常な動作



- ・バッテリーを長持ちさせるために、少なくとも6ヶ月に1回は本体を充電してください。

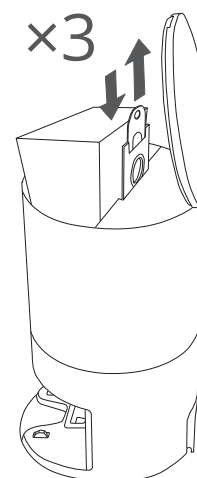
省電力モードへの切り替え

① 自動ゴミ収集ステーションを電源に接続したら、上部カバーを持ち上げて開きます。



② ダストバッグのハンドルを持ってダストバックを引き上げ、再び元に戻します。

③ 手順2を5秒以内に3回繰り返します。自動ゴミ収集ステーションは自動的に省電力モードに切り替わります。



➡ 省電力モードでは、自動ゴミ収集ステーションのLEDインジケーターが消灯し、ステーションは本製品を1回しか充電できなくなります。ダスト容器を空にする機能は無効になります。

➡ 省電力モードを終了するには、一度コンセントから電源を外し、その後再び接続します。

Eufy Cleanアプリを使って本製品を操作する

搭載されたすべての機能をご利用いただくため、本製品はEufy Cleanアプリを使って操作することをお勧めします。

ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：

- ご使用のスマートフォンまたはタブレットでiOS 10.0以降あるいはAndroid 5.0以降がインストールされている。
- ご使用のワイヤレスルーターで2.4 GHz帯の無線信号が有効になっている。
- セットアップ中に接続が解除されないよう、本製品が自動ゴミ収集ステーションに接続されている。



- 1 Eufy Cleanアプリを、App Store (iOS機器) またはGoogle Play (Android機器) からダウンロードします。
 - 2 アプリを開き、ユーザーアカウントを作成します。
 - 3 「+」アイコンをタップして、Eufy Cleanアカウントに「L35 Hybrid+」を追加します。
 - 4 アプリの指示に従ってWi-Fi接続を設定します。
- ➡ 接続が正常に完了すると、アプリを使用して本製品の操作ができるようになります。
- ➡ アプリを使用すると、掃除モードの選択、時間の設定、掃除予約、吸引力と水拭きの水量 (3レベル) の調整、システム状態の表示、通知の受信のほか、各種機能の操作を行うことができます。

	青色でゆっくり点滅	接続を待機中
	青色で速く点滅	ワイヤレスルーターに接続中
	青色に点灯	ワイヤレスルーターに接続済み

- 💡 本体が見えないところで引っかかってしまった場合は、アプリの「RoboVacを探す」をタップして本体を探すことができます。

掃除の予約

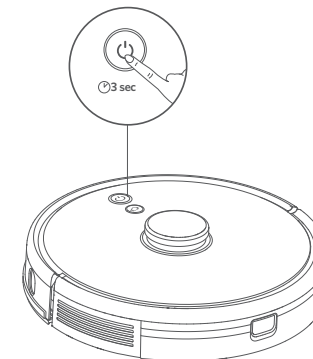
Eufy Cleanアプリを使用すると、指定した時間に本製品が掃除を開始するように設定できます。

- 💡 Eufy Cleanアプリでは、時間の設定や掃除日の予約が可能です。この機能はアプリでのみ利用できます。

掃除の開始 / 停止

- 💡 掃除の開始または停止はEufy Cleanアプリを使用しても行うことができます。

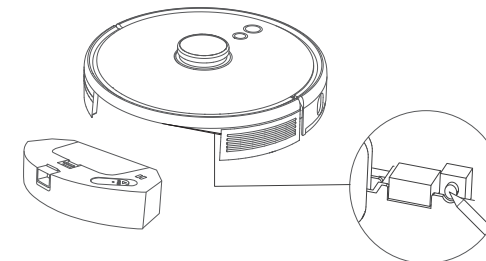
- 1 を3秒間長押しすると、電源がオンになります。



- 2 を押すと、自動モードで掃除を開始します。

- 掃除を一時停止するには、 をもう一度押します。
- オフにするには、 を3秒間長押しします。

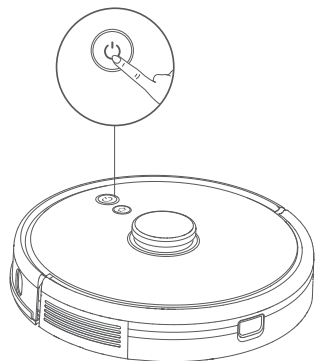
*ボタンを押しても本製品が反応しない場合は、本体内部の強制シャットダウンボタンを押して強制的に電源を切ってください。次に を3秒間長押しして、本製品を再起動させます。



掃除モードの選択

自動モード

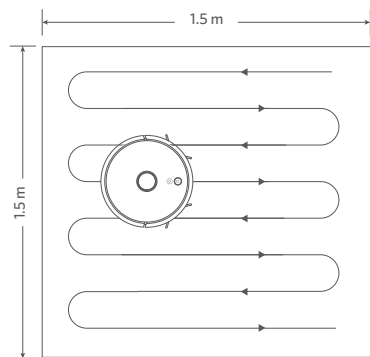
⏻を押すと、自動モードで掃除を開始します。Eufy Cleanアプリでもこのモードを選択できます。



- 掃除中にバッテリー残量が少なくなると、本製品は自動的に自動ゴミ収集ステーションへ戻ります。中断したところから掃除を再開するには、Eufy Cleanアプリでこの機能を有効にします。
- デフォルトでは、本製品は電源オンにすると、自動モードで起動します。

スポットモード (Eufy Cleanアプリ経由でのみ利用可能)

このモードでは、1.5m x 1.5mの特定の場所を集中的に掃除します。ごみやほこりなどが溜まっている場所を掃除したい場合に最適です。特定のエリアの掃除が終了すると、本製品は自動的に自動ゴミ収集ステーションに戻ります。



部屋指定モード (Eufy Cleanアプリ経由でのみ利用可能)

このモードを使用すると、本製品は選択された部屋のみを掃除し、完了すると充電ステーションに戻ります。また、アプリ上で部屋を編集することもできます。



- 部屋指定モードの使用は、本製品がEufy Cleanアプリ上にマップを作成した後に開始してください。
- 部屋指定モードを使用する際は、自動ゴミ収集ステーションから掃除を開始することをお勧めします。

エリア指定モード (Eufy Cleanアプリ経由でのみ利用可能)

このモードでは、Eufy Cleanアプリを使い掃除エリアを設定できます。本製品は、選択したエリアのみを掃除します。

吸引力レベルの選択

Eufy Cleanアプリで吸引力レベルを選択できます。

- 静音
- 標準 (デフォルト)
- ターボ
- 最大



- 次回、本製品で掃除を開始する際には、最後に設定した吸引力レベルが使用されます。

BoostIQ™機能の選択

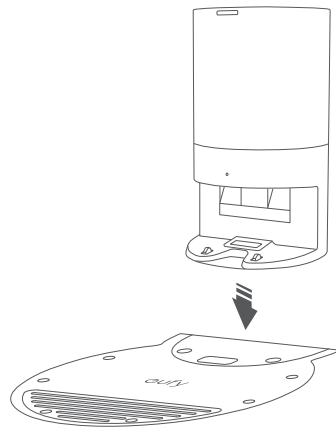
Eufy CleanアプリでBoostIQ™機能のオン / オフを切り替えます。BoostIQ™機能をオンにすると、より強い吸引力が必要であると判断した場合に、吸引力を自動的に上げます。BoostIQ™機能では、動作時の音量は大きくなりますが、掃除の時間を短縮する効果があります。厚めのカーペットや多くのゴミが溜まった場所を掃除する際に最適です。

モッピングモードを使用する

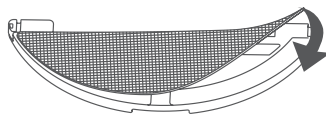


- モッピングモードは、こびりついた汚れや液体がないきれいな床の水拭きを想定しています。汚れが床に広がることを防ぐため、ごみと、コーヒーやインクなどの液体が混ざっている場合はモッピングモードを使用しないでください。
- モッピングモードは、硬くて平らな床の掃除に適しており、凹凸のあるタイルや、重点的にワックス掛けされた床や表面の粗い床ではあまり効果的でない場合があります。
- 留守中は、モッピングモードの使用はおすすめしません。
- カーペットの上ではモッピングモードを使用せず、Eufy Cleanアプリで「水拭き禁止」エリアを設定してください。

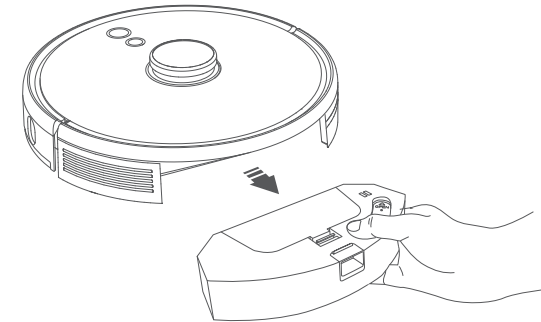
- 1 水拭きを開始する前に、自動ゴミ収集ステーションの下に防水パッドを取り付け、床を保護します。



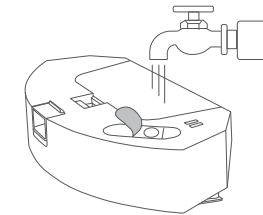
- 2 モッピングクロスを濡らし、水滴が落ちなくなるまで絞ります。モッピングクロスをもップモジュールのマジックテープに沿って、しっかりと取り付けます。



- 3 水タンクを取り外します。

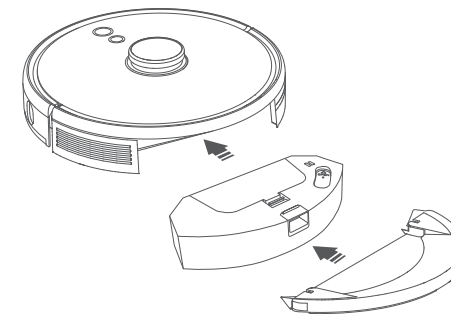


- 4 給水口カバーを開いて、水タンクに水を入れカバーを閉じます。



床が滑りやすくなり、掃除の効果に影響を与える可能性があるため、洗浄液は使用しないでください。

- 5 本製品の裏面にモップモジュールと水タンクを取り付け、カチッと音がするまで押し込みます。

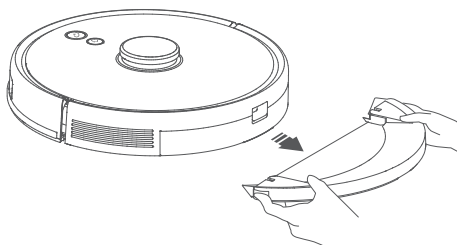




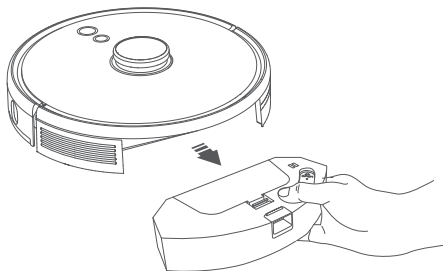
モッピングモードは、こびりついた汚れや液体がないきれいな床の水拭きを想定しています。

- 6 掃除モードを選択して、掃除を開始します。本製品は、選択されたモードで自動的に吸引や水拭きを行います。
- 7 本製品が掃除を終えて自動ゴミ収集ステーションに戻ったら、モップモジュールを取り外します。

注) 自動ゴミ収集ステーションでダスト容器のごみを吸い上げる前に、必ずモップモジュールを取り外してください。モップモジュールが取り付けられた状態では、ダスト容器のごみを吸い上げることができません。



- 8 ダスト容器と水タンクを取り外します。



- 9 ダスト容器と水タンクを清掃し、残っている水を空にします。その後、カビや不快な臭いを防ぐためにモッピングクロスを洗います。ダスト容器と水タンクの洗浄とメンテナンスの方法については、本説明書の「本体の清掃とメンテナンス」を参照してください。

Amazon AlexaまたはGoogleアシスタントを使って本製品を操作する

Amazon AlexaまたはGoogleアシスタント搭載機器を使用すると、音声での操作が可能です。

ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：

- ・ 本製品が自動ゴミ収集ステーションに接続され、十分に充電されていること。
- ・ 本製品がEufy Cleanアプリに接続されていること。
- ・ Amazon AlexaまたはGoogleアシスタント対応機器 (Amazon Echo、Google Homeなど) *があること。
*これらの機器は付属されていません。
- ・ Amazon AlexaアプリまたはGoogle Homeアプリがスマートフォンなどにすでにインストールされ、アカウントが作成されていること。

Amazon AlexaまたはGoogleアシスタントで本製品を操作するには：

- 1.Eufy Cleanアプリを開き、左上にある「スマートリンク」を見つけます。
- 2.画面の指示に沿って、セットアップを完了します。

チャイルドロックを有効 / 無効にする

⏏ ボタンを3秒間長押しして、チャイルドロックをオンにします。チャイルドロックを有効にすると、本製品はどのボタンを押しても反応しなくなります。これにより、お子様がボタンを操作して誤って怪我をするのを未然に防ぐことができます。

- ・ チャイルドロックを無効にするには、⏏ ボタンをもう一度3秒間長押しします。



・ この機能は、Eufy Cleanアプリでもご利用いただけます。

本体の清掃とメンテナンス

本製品の清掃とメンテナンスを行う前に、電源をオフにし、自動ゴミ収集ステーションは電源コードを取り外してください。

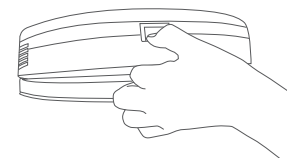
最適にご使用いただくために、以下の手順に沿って本製品の定期的な清掃・メンテナンスを行ってください。本製品の清掃 / 部品交換を行う頻度は、本製品の利用状況により異なります。

推奨する本体の清掃 / 部品交換の頻度

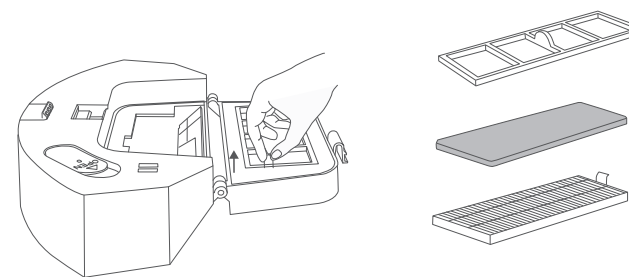
本製品の部品名	掃除頻度	交換頻度
ダスト容器と水タンク	ダスト容器 : 週に1回 水タンク : 毎回の使用後	-
フィルター	週に1回 (ペットを飼っている場合は週に2回)	半年または50回に1度
サイドブラシ	月に1回	3~6ヶ月ごと (もしくは目に見えて摩耗している場合)
ブラシガード	月に1回	3~6ヶ月ごと (もしくは目に見えて摩耗している場合)
回転ブラシ	月に1回	6~8か月ごと
センサー	月に1回	-
充電端子	月に1回	-
回転ホイール	月に1回	-
モッピングクロス	毎回の使用後	-
ダストバッグ	-	1~2か月ごと

ダスト容器、水タンク、フィルターの清掃

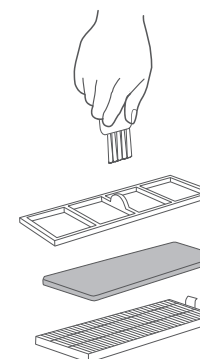
- ① 取り外しボタンを押して、ダスト容器と水タンクを取り外します。



- ② フォームフィルターと高性能フィルターを取り外します。

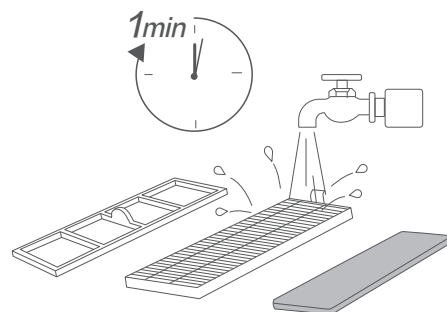


- ③ 清掃ブラシでダストボックスとフィルターを清掃します。



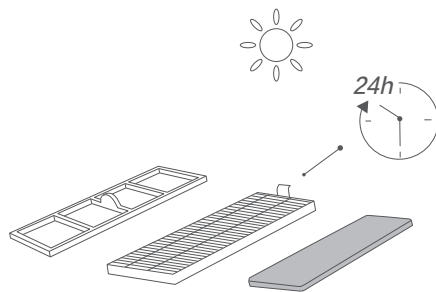
- ④ 水タンクの残りの水を空にします。

- 5 ダスト容器、水タンク、フィルターを水でよくすすぎます。



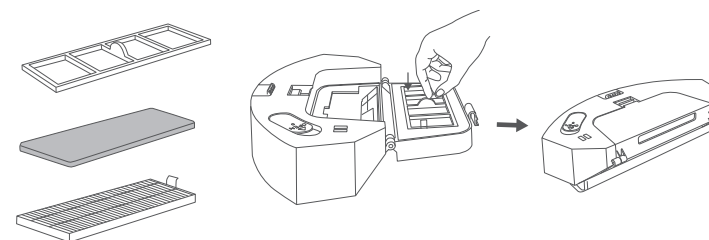
フィルターの洗浄にお湯や洗剤を使用しないでください。

- 6 ダスト容器、水タンク、フィルターは完全に自然乾燥させてから使用してください。洗ったフィルターが完全に乾いていない場合は、別のフィルターを使用してください。

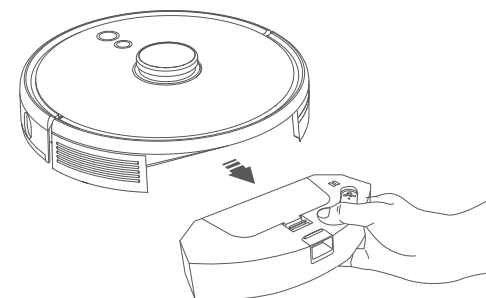


フィルターは完全に乾いていない状態で使用しないでください。濡れた状態で使用すると、掃除性能に影響を与える可能性があります。

- 7 フォームフィルターと高性能フィルターを、水タンクの所定の位置に戻します。

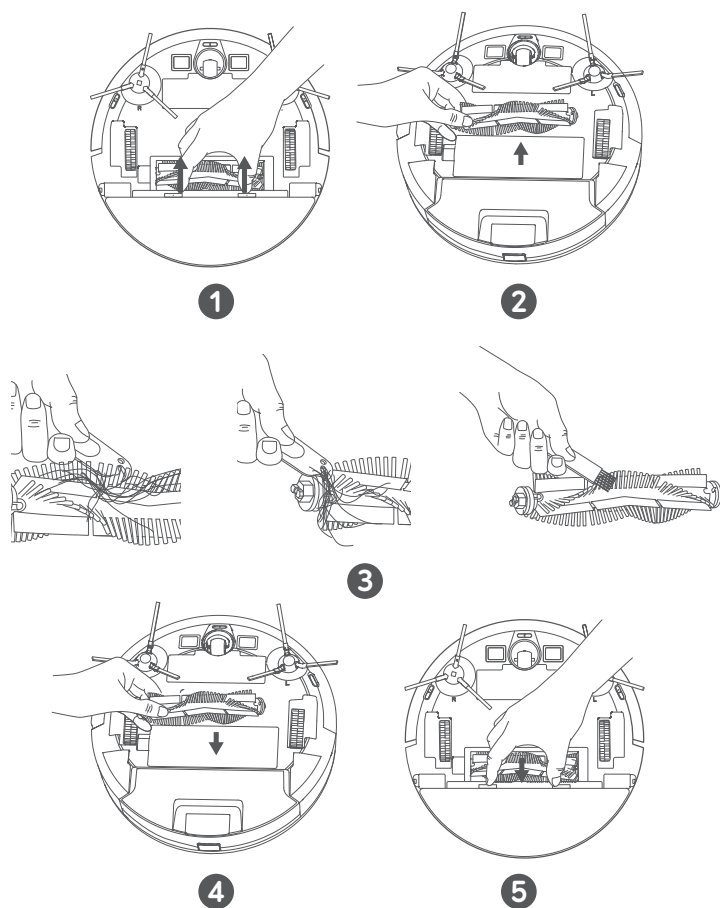


- 8 ダスト容器と水タンクを本体部分に取り付けます。



回転ブラシの清掃方法

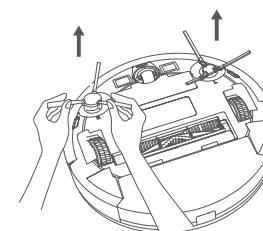
- ① イラストのように、取り外し用つまみを引き、ブラシガードのロックを解除します。
- ② 回転ブラシを取り出します。
- ③ 清掃ツールで、回転ブラシをきれいにします。
- ④ 突き出した部分を先にはめ込み、カチッと音がして全体が収まるように回転ブラシを元の位置に取り付けます。
- ⑤ ブラシガードをしっかりとはまるまで押し下げ、閉じます。



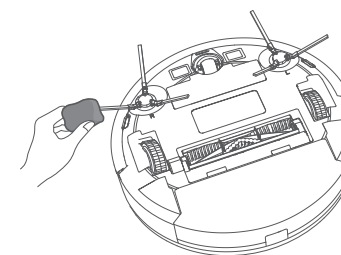
サイドブラシの清掃方法

髪の毛のような異物はサイドブラシに絡まりやすいので、定期的に清掃を行ってください。

- ① サイドブラシを取り外します。



- ② 本体部分とサイドブラシの間に絡まった髪の毛や異物を注意深く取り除いてください。
- ③ ぬるま湯で湿らせた布で、ブラシのほこりを落とし、形をやさしく整えたりしてください。



💡 ・ サイドブラシは、完全に乾いた状態でのみ使用してください。

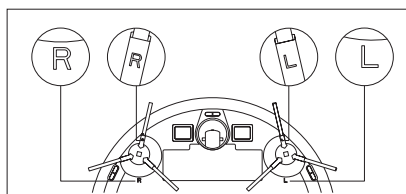
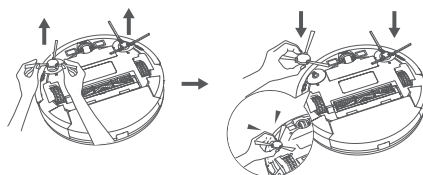
サイドブラシの交換方法

サイドブラシは、しばらく使用していると、曲がったり破損したりする場合があります。以下の手順に従って、交換してください。

- 古いサイドブラシを引いて外し、新しいサイドブラシを「カチッ」と音がするまで取り付けます。



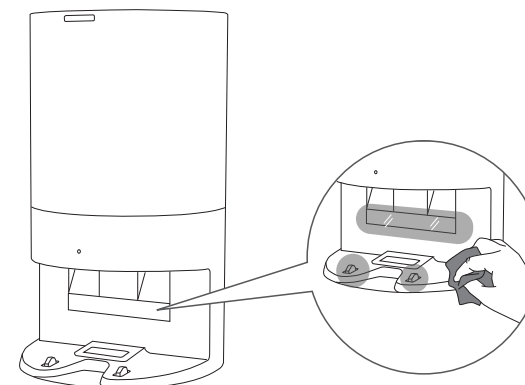
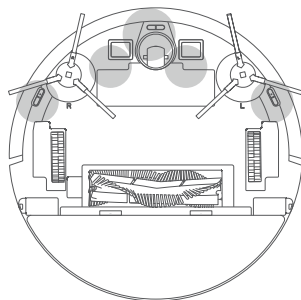
- イラストの通り、L(左)のマークが付いたサイドブラシとR(右)のマークが付いたサイドブラシが正しく取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けられていない場合、サイドブラシが破損する可能性があります。



センサーと充電端子の清掃方法

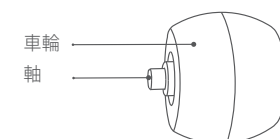
快適にご使用いただくために、定期的に落下防止センサーと充電端子の清掃を行ってください。

- 乾いた布または清掃ブラシを使ってセンサーと充電端子のほこりを落とします。

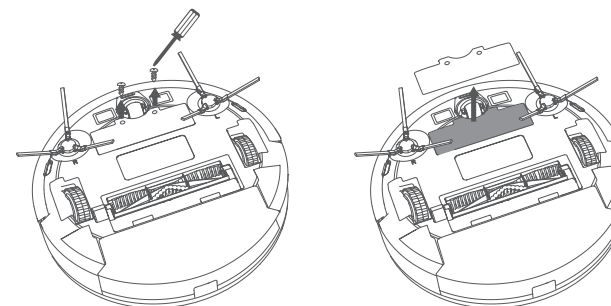


回転ホイールの清掃方法

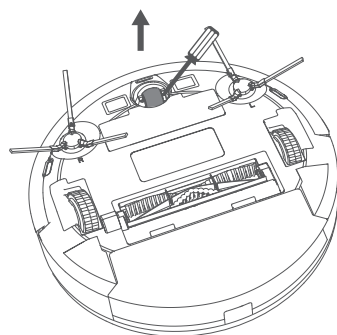
回転ホイールには髪の毛やほこりが絡まりやすいので、回転ホイールは定期的に、また必要に応じて清掃してください。



- 1 バッテリーカバーを取り外します。



- ② ドライバーなどの工具を使用して、回転ホイールを取り出します。



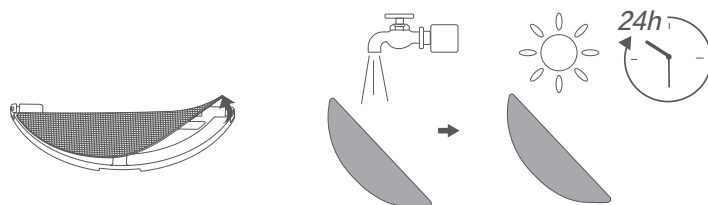
- ③ 回転ホイールや回転ホイールの内側に絡まった髪の毛やほこりを取り除きます。
- ④ 回転ホイールを元の位置に取り付け、カチッと音がするまで押し込みます。



・ 回転ホイールは水洗いできません。

モッピングクロスの清掃方法

モッピングクロスは、使用するたびに水洗いすることをお勧めします。



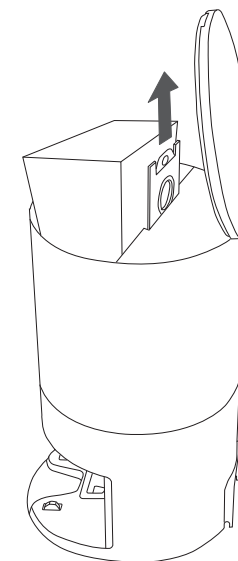
- ① モップモジュールからモッピングクロスを取り外します。
- ② モッピングクロスと水タンクをよく水洗いします。
- ③ カビが生えたり、不快な臭いがしたりしないように、モッピングクロスは自然乾燥させてください。

ダストバッグの交換

- ① 上部カバーを持ち上げて開きます。

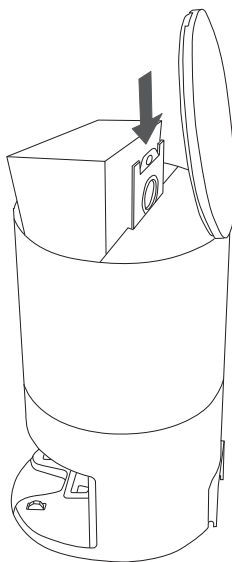


- ② ダストバッグのハンドルを引き上げて、ダストバッグを取り外します。



- ③ 使用済みのダストバッグを廃棄します。

- 4 新しいダストバッグを取り付けます。



- 5 上部カバーを閉じます。

トラブルシューティング

問題が解決しない場合はカスタマーサポートにお問い合わせください。

問題	解決策
本体が動かない	・ バッテリーが満充電されているか確認してください。 ・ それでも問題が解決しない場合は、本体内部の強制シャットダウンボタンを押して強制的に電源を切ってから、再び電源を入れてください。
本体が突然動作しなくなった	・ 本体が障害物に引っかかっていないか、または絡まっていないかを確認してください。 ・ バッテリー残量が少なくなっていないかを確認してください。 ・ それでも問題が解決しない場合は、本製品をオフにしてから、再びオンにします。 ・ 本体が音声ガイダンスやLEDインジケーターで警告を出しているかを確認します。本取扱説明書の「音声ガイダンス」を参照してください。
掃除の予約ができない	・ 本体の電源がオンになっていることを確認してください。 ・ 予約時間が正しく設定されていることを確認してください。Eufy Cleanアプリのタイムゾーンがスマートフォンのタイムゾーンと一致しているかどうかを確認します。 ・ バッテリー残量が少なくなっていないかを確認してください。 ・ 本体の電源がオフになると掃除の予約は消去されます。本体の電源がオンの状態でもネットワークに接続していない場合は掃除の予約は同期されません。ネットワークに接続されている状態で、Eufy Cleanアプリから再設定してください。
吸引力が弱い	・ 吸入口に異物が詰まっていないかを確認してください。 ・ ダスト容器を空にしてください。 ・ 床にこぼれた水や液体によってフィルターが濡れていないかを確認してください。ご使用前にフィルターを完全に自然乾燥させてください。

問題	解決策
本体を充電できない	- 自動ゴミ収集ステーションのLEDインジケータが点灯しているか確認してください。点灯していない場合は、電源コードと自動ゴミ収集ステーションを接続し直し、別のコンセントに繋いで試してください。それでも問題が解決しない場合は、カスタマーサポートにご連絡ください。 - 乾いた布で充電端子のほこりを落としてください。 - 本体が自動ゴミ収集ステーションに接続された時に、ピープ音が聞こえるかを確認してください。聞こえない場合は、カスタマーサポートにご連絡ください。
本体が自動ゴミ収集ステーションに戻れない	- 自動ゴミ収集ステーションの左右0.5 m、前方1.5 mの範囲内にある障害物を取り除いてください。 - 本製品が障害物に引っかかっていないかを確認してください。 - 充電端子を清掃してください。
本体の動きや移動経路が通常とは異なる	- センサーを乾いた布で丁寧に拭いてください。 - 電源スイッチを一度オフにしてから再度オンにして、本製品を再起動してください。
水拭き中に水が出てこない	- 水タンクに十分な水量が入っているかを確認してください。 - 水タンクとモッピングクロスが正しく取り付けられていることを確認してください。
水拭き中に水が出すぎる	- 水タンクとモッピングクロスが正しく取り付けられていることを確認してください。 - 水タンクが破損していないか確認してください。
本体の掃除の時間が短くなる	- 掃除前に本体が十分に充電されている (LEDインジケータが青色で点灯している) ことを確認してください。 - 本体が音声ガイダンスやLEDインジケータで警告を出しているかを確認します。本取扱説明書の「音声ガイダンス」を参照してください。

問題	解決策
本体がWi-Fiネットワークに接続できない	- Wi-Fiパスワードを正確に入力したことを確認してください。 - 十分な電波強度を確保するため、本製品、ルーター、スマートフォンが十分に近くに配置されていることを確認してください。 - Wi-Fiルーターが2.4GHz帯域に対応していることを確認してください。本製品は5GHz帯には対応していません。 - モバイルネットワークによって干渉が発生する可能性もあるため、ご使用のスマートフォンを機内モードにした上でWi-Fiをオンにし、接続をお試しください。 - iOS14以上のiPhoneご使用の場合、アプリの位置情報設定に影響される可能性があるため、iPhoneの設定からEufy Cleanアプリの位置情報を「このAppの使用中的み許可」に選択いただき、「正確な位置情報」もオンに変更ください。 - 電源ボタンとホームボタンを同時に3秒間長押しし、Wi-Fi接続をリセットしてください。リセット成功後Eufy CleanアプリのWi-Fi設定の指示に従い、Wi-Fiを再接続してください。 - ご利用のネットワークが他の複数のデバイスからも頻繁にアクセスされる場合もWi-Fiがうまく接続できない場合があるため、他にご利用可能なWi-Fiやスマートフォンのテザリング機能でもご確認ください。それでも接続できない場合は、カスタマーサポートまでお問合せください。
Amazon Alexaで本製品を操作できない	- インターネット接続に問題がないかを確認してください。 - Amazon Alexaアプリがスマートフォンまたはタブレットにインストールされているか、またAmazon Alexaアプリで「Eufy Clean - RoboVac」スキルが有効になっているかを確認してください。詳細については、Eufy Cleanアプリのスマートリンクページを参照してください。 - Eufy Cleanアカウントをお持ちであり、アプリ上で本製品が追加されていることを確認してください。 - Alexaの正しい音声コマンドを使用していることを確認してください。

問題	解決策
Googleアシスタントで本製品を操作できない	- インターネット接続に問題がないかを確認してください。 - Google Homeアプリがスマートフォンまたはタブレットにインストールされており、Google Homeアプリ上で操作されているか確認してください。詳細については、Eufy Cleanアプリのスマートリンクページを参照してください。 - Googleアシスタントに話しかける際、対応コマンドを使用していることを確認してください。コマンドを発する際は、最初に「OK Google」というウェイクワードを言います。 - コマンドを繰り返します。Googleアシスタントに向かってはっきりと話します。

音声ガイドンス

本体に問題が発生すると、赤色のLEDインジケーターが点滅し、関連する音声ガイドンスが聞こえます。

音声ガイドンスは更新される可能性があります。音声ガイドンスに沿って、問題を解決してください。

音声ガイドンス	解決策
エラー1：バンパーが正常に動作していません。	ほこりなどを落としてください。ほこりなどが付いていない場合は、本製品を別の場所に移動してから掃除を再開してください。
エラー2：車輪が正常に動作していません。	周囲の障害物を取り除き、車輪にほこりがつまっていないことを確認してください。
エラー3：サイドブラシが正常に動作していません。	汚れを取り除いてから、再度試してください。
エラー4：回転ブラシが正常に動作していません。回転ブラシを取り外して清掃します。	回転ブラシ、回転ブラシ接続部、ブラシガード、吸入口を取り外して、汚れを落としてください。
エラー5：本体が移動できない状況です。	周囲に障害物があるかを確認し、取り除いてください。
エラー6：本体が移動できない状況です。近くの新しい場所に移動して、掃除を再開してください。	本体がぶら下がった状態にある可能性があります。近くの新しい場所に移動して、再度試してください。場所を移動しても本体が起動しない場合は、落下防止センサーの汚れを取り除いて、掃除を再開してください。
エラー8：バッテリー残量が少ないため、掃除を中止します。	本体を充電して、掃除を再開してください。

音声ガイダンス	解決策
エラーS1：バッテリーエラー。	- バッテリーコンパートメントを開いて、バッテリーが接続されていることを確認し、本体を再起動します。 - バッテリーの温度が高すぎる、または低すぎる可能性があります。バッテリーが常温に下がるまで待つてから使用してください (0℃～40℃)。 - 問題が解決しない場合は、カスタマーサポートまでお問合せください。
エラーS2：車輪の動作エラーです。	- 車輪の内側にほこりが詰まっているかを確認してから、本体を再起動してください。 - 問題が解決しない場合は、カスタマーサポートまでお問合せください。
エラーS3：サイドブラシエラーです。	- サイドブラシに異物がないかを確認してから、本体を再起動してください。 - 問題が解決しない場合は、カスタマーサポートまでお問合せください。
エラーS4：吸引ファンエラーです。	- ファンの羽部分に異物がないかを確認してから、本体を再起動してください。 - ダスト容器とフィルターを清掃してから、本体を再起動してください。 - 問題が解決しない場合は、カスタマーサポートまでお問合せください。
エラーS5：回転ブラシのエラーです。取扱説明書またはアプリを参照してください。	- 回転ブラシ、回転ブラシ接続部、回転ブラシカバー、吸入口を取り外して汚れを取り除いてから、本体を再起動してください。 - 問題が解決しない場合は、カスタマーサポートまでお問合せください。

製品の仕様

	入力	24 V $\equiv$ 1 A
	バッテリー電圧	14.4 V $\equiv$
	消費電力	50W
	バッテリータイプ	リチウムイオン電池 3,200 mAh
	ダスト容器の容量	200 ml
	水タンクの容量	200 ml
	充電時間	約180～240分

カスタマーサポート

お問い合わせ

✉ Eメール: support@anker.com

☎ 電話: 03 4455 7823 (平日 9:00 - 17:00 / 年末年始を除く)

詳しい情報については <https://www.ankerjapan.com/> をご覧ください。

最大24ヶ月保証

ご注文日から18ヶ月の間 (注)、ご使用いただいている製品に不具合と思われる事象が生じた場合、当該事象を弊社が不具合であると確認した後、同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応を承ります。その際の送料は弊社が負担いたします。加えて、AnkerJapan公式サイト会員を対象に、通常18ヶ月の製品保証を24ヶ月へ自動延長致します。

(注：予約注文を除く。予約注文に限り、発送日から起算させていただきます。)

ただし、在庫切れ、販売終了等、弊社の都合で同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応ができない場合、同等品の後継品に交換させていただくか、もしくは、システム上で製品代金を返金させていただく等の対応となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

なお、お客様過失による不具合の場合は、本保証の対象外とさせていただきます。

 @Anker Japan

 @Anker_JP
@Eufy_JP

 @eufy_by_anker